

議事（1）冠寄附者の意向反映

1 現行

100 万円以上の寄附があった場合に、寄附者が希望する名称で冠基金を設置できるもの。
スタートアップ助成及びステップアップ助成の全事業に冠を付与する。

2 事務局案

次の方法によって寄附者の意向反映をしたい。

（1）意見評価シートの作成

冠寄附者より、意見評価シート（参考資料①）を提出してもらい、採点の際の参考資料とする。

対象事業：全事業

対象書類：事業計画書（参考資料②）のみ

記入内容：空白、「○」、「◎」での評価（○…評価する、◎…とても評価する）

任意での事業に対するコメント

審査方法：上記の評価と任意コメントを参考資料として、助成事業を採点する。

（2）冠基金事業の指名

冠寄附者より、採択された事業から冠を付与したい事業を選んでもらう。（全事業も可）
指名された事業は、助成事業名の頭に冠基金名を付与する。

○ 通常の助成事業名（例）

くまもと・わくわく基金事業

地域と NPO とのコラボ DE まちづくり推進事業

○ 指名された助成事業名（例）

くまもと・わくわく基金「東京エレクトロン九州・マッチングギフト」、「公益社団法人
熊本法人会ファンド」事業

地域と NPO とのコラボ DE まちづくり推進事業

< 意見評価及び指名のながれ >

- （1）寄附者に、事業計画書の内容から意見評価シートを記入してもらう。
- （2）意見評価シートを参考に採点し、採択事業を決定する。＜審査会＞
- （3）寄附者に、採択された事業から冠を付与したい事業を指名してもらう。
- （4）採択結果とともに、対象団体に対して冠基金事業に指名されたことを通知する。＜事務局＞
- （5）翌年度 4 月 1 日付けで、助成金交付決定を行う。＜事務局＞

3 改正理由

助成採択に関しては、冠寄附者の意見評価シートを参考とした採点を行い、助成決定後の事業に対しては、寄附者の意思で指名した事業に冠を付与することで、冠寄附者の意向を反映させたい。